

地下掘削工事届

平成15年11月1日

(あて先)札幌市長

〒000-0001

届出者 住所 中央区北条西×丁目1-2

氏名 株式会社 ×建設

代表取締役社長 札幌 太郎

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号 123-4567

札幌市生活環境の確保に関する条例第118条第1項の規定により、地下掘削工事について、次のとおり届け出ます。

地下掘削工事の場所	中央区北条西 丁目3-4	1
掘削する面積及び掘削する深さ並びに掘削する土の体積	面積：2,500 m ² , 深さ：16.5 m 土の体積：m ³	2
地下掘削工事の方法	開削工法 鋼矢板による山留めを行う	3
地下掘削工事の概要 (工事名, 工事の目的, 工期等)	工事名：×ビル新築工事 目的：地下2階の当ビル新築のためGLより-16.5m掘削するもの。 工期：平成15年11月11日から平成16年3月31日	4
工事場所の周辺の地盤の標高及び地下水位	標高：21.000 m, 地下水位：10.800 m	5
予想されるゆう出水量及びその処理方法	ゆう出水量：17,300 m ³ /日 処理方法：濁水処理機で処理後、河川(×川)に放流。	6
工事場所の周辺の地盤及び地下水位への影響を低減するための方法	鋼矢板工法による止水。	7
現場責任者の氏名及び連絡場所	株式会社 ×建設工務課 北海 次郎 中央区北条西 丁目3-4 ×ビル新築工事現場事務所 電話番号 987-6543	8
整理番号	受理年月日	年 月 日
備考		

注1 掘削する土の体積は、札幌市生活環境の確保に関する条例施行規則第62条第2項に該当する場合に記入してください。

2 工事場所の周辺の地盤の標高及び地下水位は、小数点第3位まで記入してください。

3 の欄には記入しないでください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

地下掘削工事届の記載要領と記載例
(条例 1 1 8 条第 1 項 ~ 第 3 項 , 規則第 6 2 条第 1 項 ~ 第 3 項 , 様式 2 6)

- 1 地下掘削工事の場所
地下掘削工事を行う場所を区名から枝番まで記入してください。
- 2 掘削する面積及び掘削する深さ並びに掘削する土の体積
掘削する面積と掘削する深さを記入してください。
土の体積は地中を掘削する工事を施工するときに記入してください。開削工事の場合は、面積と深さだけで結構です。
- 3 地下掘削工事の方法
掘削工事の工法を記入してください。
- 4 地下掘削工事の概要（工事名，工事の目的，工期等）
工事の名称，工事の目的（なぜ地下掘削工事を行うのか），工期を記入してください。
工期は，地下掘削工事を行い埋め戻すまでの期間，または工事に伴う地下水のゆう出がある期間を記入してください。
- 5 工事場所の周辺の地盤の標高及び地下水位
工事開始前の工事場所の周辺の地盤の標高及び地下水位を記入してください。地下水位は海拔標高で表してください。
また，測定地点を図面に明示してください。
- 6 予想されるゆう出水の量及びその処理方法
予想されるゆう出水の量とその処理方法を記入してください。なお 条例の規定はありませんが，ゆう出水を公共水域へ放流する場合は，別途放流水質についての協議が必要となります。
- 7 工事場所の周辺の地盤及び地下水位への影響を低減するための方法
工事による地盤及び地下水位への影響を低減するための方法を記入してください。
(地下水に影響の少ない工法（止水工法，復水工法等）の採用など。)
- 8 現場責任者の氏名及び連絡場所
工事中に連絡の取れる現場責任者の氏名と連絡先を記入してください。

また，届出には次の図面・書類を添付してください。

- ・ 地下掘削工事の場所を示す図面
- ・ 掘削平面図及び掘削断面図
- ・ ゆう出水の処理の系統を示す図面

地下水ゆう出量等報告書

平成15年1月8日

(あて先) 札幌市長

〒000-0001
 報告者 住所 中央区北 条西×丁目1-2
 氏名 株式会社 ×建設
 代表取締役社長 札幌 太郎
 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)
 電話番号 123-4567

札幌市生活環境の確保に関する条例第119条の規定により、地下水のゆう出量等について、次のとおり報告します。

報 告 月	平成14年12月分	1
地下水のゆう出量又は排水量	527,600 m ³ (還元水量含む)	2
工事場所周辺の 地盤の標高及びその変動量 並びにその測定日	地盤の標高 21.000 m 変動量 0 mm 測定日 12月 10日	3
工事場所周辺の 地下水位及びその変動量 並びにその測定日	地下水位 10.300 m 変動量 -500 mm 測定日 12月 10日	4
そ の 他	工事名: ×ビル新築工事 還元水量: 422,080 m ³	5
担当者及び連絡先	株式会社 ×建設工務課 北海 次郎 中央区北 条西 丁目3-4 ×ビル新築工事現場事務所 電話番号 987-6543	6

注1 工事場所周辺の地盤の標高及び地下水位は、小数点第3位まで記入してください。

2 地盤の標高及び地下水位の変動量は、地下掘削工事届で届け出た値を基準としてください。

3 その他の欄には、ゆう出量に影響するような工事内容の変更がある場合等に記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

地下水のゆう出水の報告の記載要領と記載例
(条例 1 1 9 条 , 規則第 6 3 条第 1 項 ~ 第 2 項 , 様式 2 7)

1 報告月

報告は、地下掘削工事の期間中、前月分の内容について毎月 10 日までに行うこととなっています。報告内容に該当する月を記入してください。

2 地下水のゆう出量又は排水量

報告月の 1 ヶ月分の地下水のゆう出量を記入してください。直接ゆう出量が分からない場合は、地下水の排出量を記入してください。

3 工事場所周辺の地盤の標高及びその変動量並びにその測定日

工事場所周辺の地盤の標高とその変動量、測定日を記入してください。変動量は地下掘削工事届で届け出た値を基準に mm 単位で記入してください。

4 工事場所周辺の地下水位及びその変動量並びにその測定日

工事場所周辺の地下水位とその変動量、測定日を記入してください。地下水位は海拔標高で表してください。変動量は地下掘削工事届で届け出た値を基準に mm 単位で記入してください。

5 その他

工事名を記入してください。

記載例のように還元井を設けている場合には、この欄に還元水量を記入してください。

その他、何か特記すべき事項がありましたら、記入してください。

6 担当者及び連絡先

この報告を作成した(内容について説明できる)担当者とその連絡先を記入してください。